

7月1日は「国民安全の日」です！

『国民安全の日』は、国民の一人一人がその生活のあらゆる面において、施設や行動の安全について反省を加え、その安全確保に留意し、これを習慣化する気運を高め、火災等の日常生活の安全を脅かす災害の発生の防止を図るため、昭和35年に創設されました。

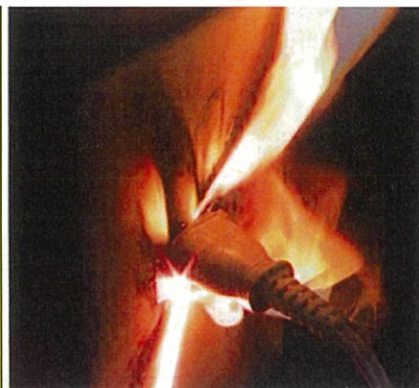
消防署では、行事の一環として、一般家庭を訪問し、住宅火災の予防方法や住宅用火災警報器の設置、維持管理の指導を行います。

この機会に、日常生活の安全について見直してみましよう。

風水害発生時の通電火災を防ぎましよう！

- **通電火災**とは
停電後、停電が復旧した際の再通電時に発生する火災です。

- **風水害発生時の火災の主な要因**
 - ・ 家屋への浸水や雨漏りによる電化製品の基盤等の損傷により、再通電時にショートが生じて発火する可能性があります。
 - ・ コンセントに水分が付着し、再通電時にトラッキングが生じて発火する可能性があります。

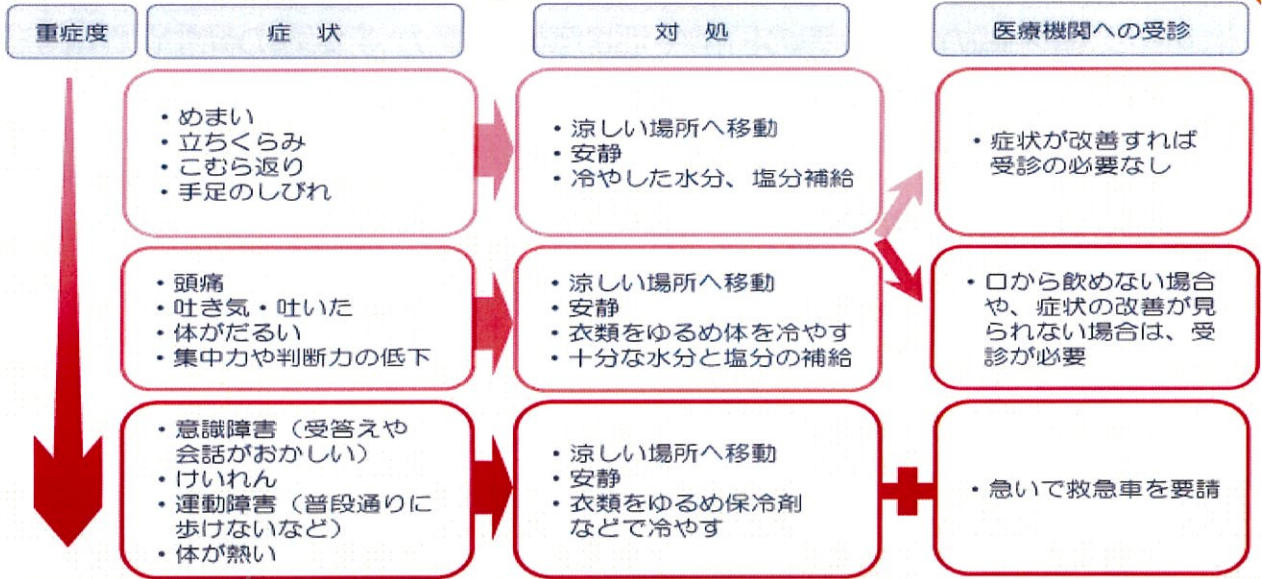


- **風水害時の火災を防ぐ主な対策**
 - ・ 停電中は、電気機器の**スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜きましょう。**
 - ・ 停電中に自宅から離れる際は、**ブレーカーを落としましょう。**
 - ・ 再通電時には、漏水等により電気機器等が破損していないか、配線やコードが損傷していないか、燃えやすいものが近くにないかなど、**十分に安全を確認してから電気機器を使用しましょう。**
 - ・ 建物や電気機器に外見上の損傷がなくても、壁内配線の損傷や、電気機器内部の故障により、再通電から長時間経過した後、火災に至る場合があるため、**煙の発生等の異常を発見した際は直ちにブレーカーを落とし、消防機関に連絡してください。**

熱中症を予防しましょう！

熱中症は、温度や湿度が高い中で、体内の水分や塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れ、体温の調節機能が働かなくなり、体に様々な障害をおこす症状のことです。

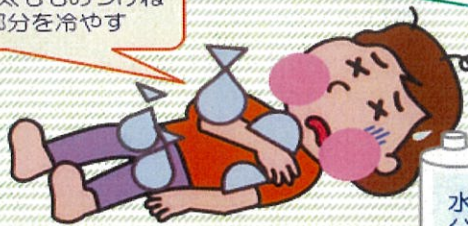
<熱中症の症状>



熱中症の応急手当

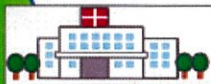
- 涼しい場所や日陰のある場所へ移動し、衣服を緩め、安静に寝かせる
- エアコンをつける、扇風機・うちわなどで風をあて、体を冷やす

首の周り・脇の下・太もものつけねなど太い血管の部分冷やす



飲めるようであれば水分をこまめに取らせる

水分



持病をお持ちの方やお子さんは、かかりつけの医師とあらかじめ相談し、熱中症対策についてアドバイスをもらっておきましょう

盛岡市内の1月から5月までの火災件数

	令和5年	令和4年	比較増減
火災件数	19件	13件	6件増
死者数	2人	4人	2人減

令和5年5月中の火災件の内訳

- 5月3日 渋民字大前田 共同住宅1棟半焼 死者1名
- 5月13日 菜園一丁目 複合用途建築物ぼや
- 5月17日 東見前7地割 車両1台焼損